

# 目 次

第1章 日本経済の現状とデフレ脱却に向けた課題	2
第1節 日本経済の現状	2
1 最近の景気動向	2
2 今回の景気回復の特徴、長期化の背景	12
第2節 緩やかな回復基調が続く日本経済	22
1 雇用・消費の動向	22
2 企業部門の動向	37
3 貿易、経常収支の動向	42
4 住宅・公共投資の動向	45
第3節 デフレ脱却に向けた動き	50
1 デフレ脱却に向けた局面変化	50
2 デフレ脱却に向けた今後の課題	58
3 金融市場の動向と家計の資産運用	70
第4節 まとめ	74
第2章 多様化する職業キャリアの現状と課題	76
第1節 職業キャリア形成の変化	76
1 職業キャリアの多様化はなぜ必要か	76
2 転職市場は流動的か	81
3 副業・起業はどこまで進んでいるか	91
第2節 産業構造の変化が求める人材	98
1 就業構造の変化を踏まえて	98
2 テクノロジーの変化を踏まえて	105
第3節 就業形態の多様化に向けた能力開発	112
1 企業における職業訓練の機会	112
2 自主的な訓練はなぜ重要か	118
3 学び直しはどこまで浸透しているか	125
第4節 まとめ	130

第3章 企業部門の成長に向けた取組と好循環の確立	132
第1節 企業部門の投資・支出行動の特徴とその背景	132
1 企業収益の改善と投資・支出行動	132
2 企業の内部資金と投資行動	141
3 企業の賃金決定行動の背景	145
第2節 企業の成長に向けた取組と好循環の確立に向けて	148
1 新たな需要の取り込みや成長分野への取組の状況	148
2 インバウンド消費の増加による好影響	155
3 海外で稼ぐ力の強化	159
第3節 まとめ	165
むすび	166
コラム	
1-1 テキストデータを用いた消費者マインドの動向分析	10
1-2 電子商取引市場の動向	35
1-3 建設業の労働状況について	48
1-4 労働者の年齢構成の変化が賃金に与える影響	63
1-5 運送料が上昇した場合の物価全体への影響	68
2-1 業種別の転職経路	83
2-2 仕事の性質と充実度からみたOFF-JTとフレックス制度	124
付図・付注	172
参考文献	208